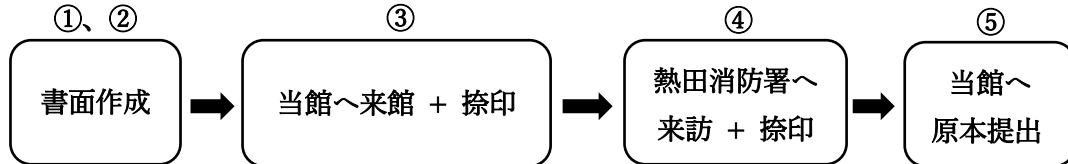


消防申請書類 作成の流れ、記入例

【ご提出までの流れ】

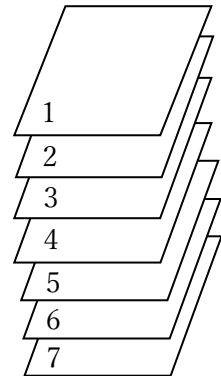


- ①HP より書面をダウンロードいただき、作成してください。
 - ②書類内容に不備が無いか当館担当者へ確認してください。
 - ③必要書類（以下参照）を2部、当館までお持ちください。確認と捺印をいたします。
 - ④熱田消防署へ2部ともご提出ください。（1部は消防署保管、1部は捺印を押され返却）
 - ⑤捺印済の原本を当館へご提出ください。（当日までに）
- ※主催者様控えのコピーをとり、催事当日は控えをご持参ください。

【③でお持ちいただく書類】

- 1:禁止行為解除に関する申請書（禁止行為解除の申請が無ければ不要）
- 2:催物開催届
- 3:自衛消防隊編成表
- 4:会場レイアウト図（防災対象物品を使う場所・種類・防災番号を記入）
- 5:使用許可書のコピー（使用許可書が無い場合は担当へご連絡ください）
- 6:催事の資料（スケジュール、パンフレット、案内状等）
- 7:危険物品の説明書（1を提出する場合のみ）

※全て2部ご用意ください。



【注意事項】

- ・消防申請をご提出後のレイアウトの変更は原則不可です。

【熱田消防署への提出期限】

- ・開催日より **5営業日前まで**に熱田消防署へご提出をお願いします。

【申請が必要な一例】

◆催物開催届

- ・つい立て、パネル等の展示または装飾用の合板、舞台で使用する大道具用の合板をお持込される場合
- ・布製品（カーテン、布製ブラインド、暗幕、カーペット類 etc.）をお持込される場合
- ・当館が指定している以外のレイアウトの場合

※その他持込み物がある場合は、当館までご相談ください。

◆禁止行為解除に関する申請書

- ・石油やガス類、裸火、室内車両展示、調理機器等をご検討されている方は当館までご相談ください。

ご不明点等ございましたら、下記へご連絡ください。

名古屋国際会議場 企画営業グループ

[Tel:052-683-7711](tel:052-683-7711)

Mail:eigyو@nagoya-congress-center.jp

見 本

喫煙所の設置・喫煙
裸火の使用
危険物品の持込

禁止行為解除に関する申請書

年 月 日

(あて先)名古屋市熱田消防署長

消防署への提出日

申請者 電話 (052)-683-7711 番

〒456-0036

住 所 名古屋市熱田区熱田西町1-1
名古屋国際会議場

内容と危険物の種類と量を記入

氏 名 館長 中谷 務 ㊞

指定場所における喫煙所の設置・喫煙
裸火の使用をしたいと思いますので、火災予防条例第28条第1項
危険物品の持込
ただし書の規定による認定を申請します。

防火対象物	所在地	愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番1号		
	名称	名古屋国際会議場 ○○ホール	業態	コンベンションホール
認定を申請する行為	期間	年 月 日 から	年 月 日	
	理由	例:車の勉強会実施のため(催事名)		
	内容	例:車○台展示 ガソリン(必要最低限搭載)		
行為者	住所	電話番号も記入		
	職氏名	会社名、現場責任者		
認定を申請する行為をしようとする場所の状況	別紙図面参照			
	レイアウト図面に場所を記載するこ			
消防用設備等の概要	スプリンクラー、消火栓、消火器の配備			
その他必要な事項	持ち込み消火器の設置、常用監視員の配置			
※ 認定条件				
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

- 注 1 ※印の欄は記入しないこと。
2 認定を申請する行為をしようとする場所の詳細図及び当該場所付近の概要図(消防用設備等の配置図を含む。)を添付すること。

統括防火管理者 確認	
年 月 日	
印	

見 本

催 物 開 催 届

消防署への提出日

年 月 日			
(あて先) 名古屋市熱田消防署長			
届出者		電話 (052)-683-7711 番 〒456-0036	
住所		名古屋市熱田区熱田西町1-1 名古屋国際会議場	
氏名		館長 中谷 務	
火災予防条例第69条の規定により、催物の開催を届け出ます。			
開催日時	年 月 日から	年 月 日まで	
	時 分から	時 分まで	
開催場所	地名地番	名古屋市熱田区熱田西町1番1号	
	名称	名古屋国際会議場	本来の用途 コンベンションホール
	位置	面積	客席の構造
種別		目的	
収容人員	名	避難誘導及び消火活動に従事できる人員	名
消防用設備の概要	スプリンクラー・消火栓・消火器の配備		
防火管理者氏名	名古屋国際会議場 副館長 井上健太郎	映写技術者氏名 免状番号	
その他必要な事項	行為者【住所・団体名・氏名】 電話番号も記入		
※ 受付欄		※ 経過欄	

位置と面積 (㎡)

センチュリーホール
2360
イベントホール
1920
白鳥ホール
1250
(670、550)
レセプションホール
670
(310、310)
展示室
455

レイアウトの形式を記入
例:シアター形式

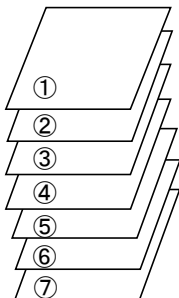
内容
(〇〇の研修など)

自衛消防隊編成表の人数の合計数

記入なし

注 ※印の欄は、記入しないこと。

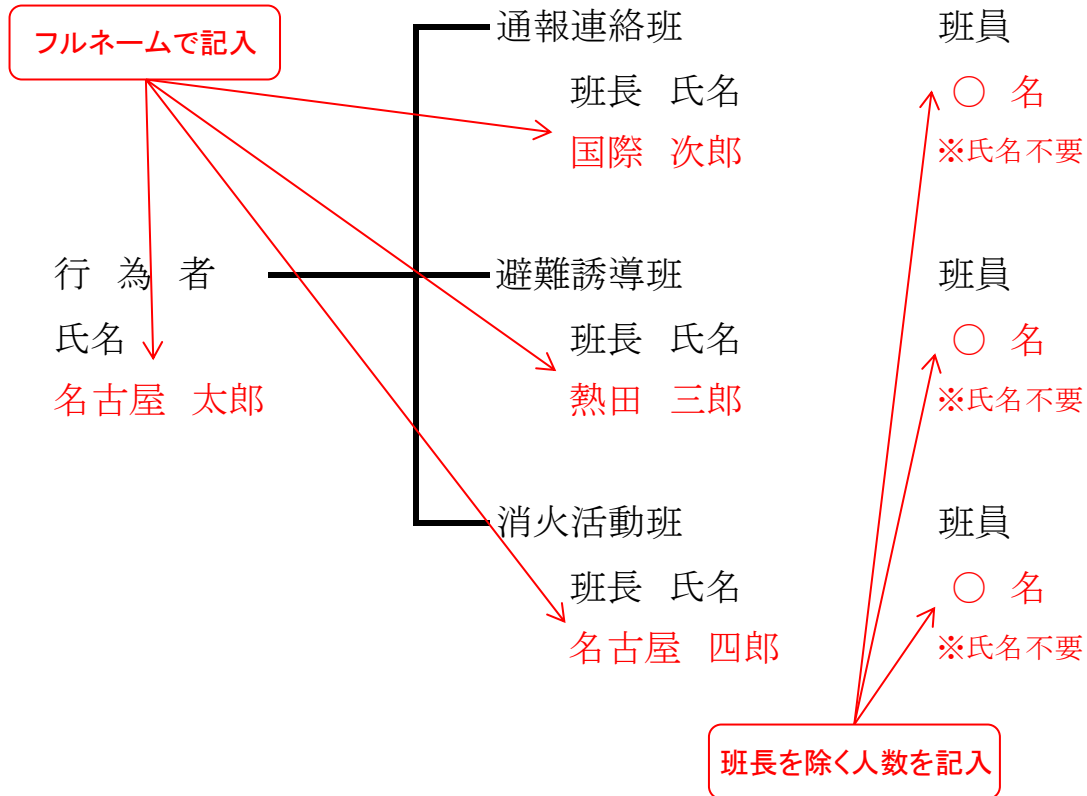
二部作成してください。



- ←①禁止行為解除に関する申請書
※禁止行為解除の申請が無ければ不要
- ←②催物開催届
- ←③自衛消防隊編成表
- ←④会場レイアウト図(防災対象物品を使う場所・種類
数量・認定番号を記入)
- ←⑤使用許可書のコピー
(使用許可書が無い場合は担当へご連絡ください)
- ←⑥催事の資料(スケジュール、パンフレット、案内状等)
- ←⑦危険物品の説明書(①を提出する場合のみ)

見 本

自 衛 消 防 隊 編 成 表



(注) 各班の任務は、次のとおりとする。

1 通報連絡班

- (1) 大声又は非常ベルをもってみんなに知らせる。
- (2) 119番をもって通報する。

2 避難誘導班

- (1) 安全な通路より避難誘導する。
- (2) 逃げ遅れた人を避難器具で安全な場所へ避難させる。

3 消火活動班

- (1) 消火器、水バケツ等で消火する。
- (2) 消火栓その他の消火設備で消火する。